

「ハザードマップ」
「総合防災マップ」

避難場所 避難経路の確認

災害の種類によって安全な避難場所が異なります。

地震発生時には、土砂崩れや地盤沈下などにより、避難経路がふさがれる可能性があります。

大野城市総合防災マップ

警固断層南東部を震源とするマグニチュード7・2の地震を想定した震度予想や、どのような避難行動が必要か時系列で整理した計画（タイムライン）を掲載していますので、避難場所や避難経路などを家族で考えてみましょう。

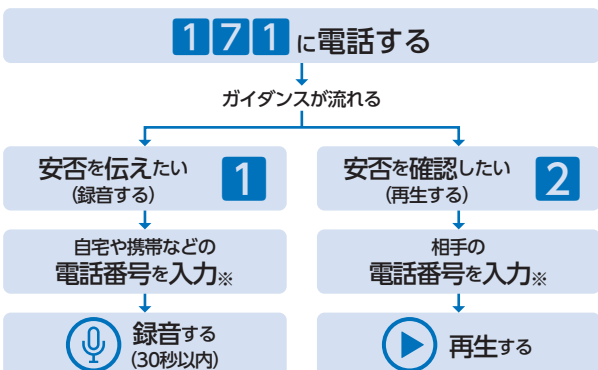
家族同士の安否確認方法、決まっていますか？

災害が発生した時、安否を確認できるよう、安否確認の方法や集合場所などを、事前に話し合っておきましょう。携帯電話で連絡がとれない場合は、次のサービスを利用しましょう。

災害用伝言ダイヤル

局番なしの「171」に電話をかけると伝言を録音でき、自分の電話番号を知っている家族などが、伝言を再生できます。

災害用伝言ダイヤルの使い方



※固定電話の場合は市外局番から

災害用伝言ダイヤル171 伝言内容（短く簡潔に）

- ①名前 「〇〇です」
- ②所在地 「避難所の〇〇小学校にいます」
- ③誰と一緒に 「〇〇と一緒に避難しています」
- ④安否 「全員無事です」
- ⑤次の伝言時刻 「次は〇〇時に伝言を残します」

災害用伝言版

携帯電話・PHS のインターネット接続機能で、被災地の人が文字による伝言を登録。携帯電話・PHS 番号をもとに全国から伝言を確認できます。（詳しくは、携帯電話各社に確認してください。）



「体験利用日」は無料体験できます。家族や親戚間で、どの電話番号を利用するか決めておきましょう。

体験利用期間

- ◇毎月1日、15日
- ◇正月三が日（1月1日～1月3日）
- ◇防災とボランティア週間（1月15日～1月21日）
- ◇防災週間（8月30日～9月5日）

※詳しくはNTTのほか、各キャリアホームページを確認してください。

●問い合わせ先 危機管理課消防・防災担当 ☎(580)1899